

つぶやき・プチ歴史 (れきし)

こくさいこうりゅう 国際交流センターからのつぶやき

しよくいん 職員のつぶやき  あつし



せんじつ なつやす 先日、夏休みをとって たいわん 台湾に行ってきました。しせき 史跡などもめぐりましたが、結果的には「食い倒れ」(=食べてばかり)の旅になりました。何を食べてもおいしかったのですが、なかでも ショロンボウ 小籠包は ぜっぴん 絶品でした！ うすかわ 薄皮が破れて 熱い肉汁が こぼれないように、一気に 食べるので、口の中を やけどしそうになります。やみつきになる(=また食べたくなる) 味でした。たいわん 台湾に行く予定がある方は、是非、声をかけてください。美味しい お店 紹介します！

みとしざいじゅう がいこくじん 水戸市在住 外国人のつぶやき

ぷらガセン・チェティさん <みなみ しゆっしん 南アフリカ出身>



にほん 日本では、なつ 夏・あき 秋・ふゆ 冬・はる 春が はっきりと わかれていることに 驚きました。そして、それぞれの季節から 美しいものを見つけて 祝う習慣に 感動しました。強く 前向きな 人々の心は、自然災害が あったり 天気が とても 悪くなったり しても、暗くなることは ないのです。

みと れきし とくがわりあき こうどうかん 水戸の歴史 ~ 徳川齊昭と弘道館 ~

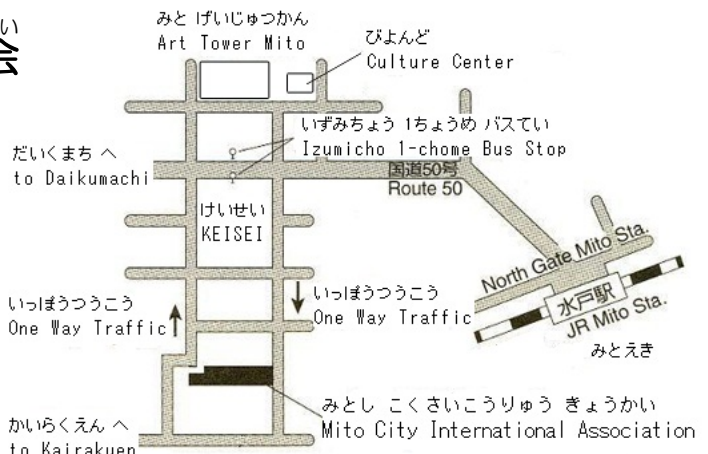
これまで、みとほん 水戸藩の第2代藩主 だいはんしゆ 徳川光圀についてのお話をしました。光圀は、藩士(藩に仕えた武士)の教育のために、はんこう 藩校(藩士のための学校)を建てる計画を立てていましたが、実現できませんでした。「だいにほんし」という日本の歴史書を作るのに 忙しかったからです。この遺志をついで、「こうどうかん」という藩校を建てたのが、だい 第9代藩主 だいはんしゆ 徳川齊昭です。弘道館は、当時の藩校としては 日本で一番大きな規模で、そうごうだいがく 総合大学というべきものでした。斉昭の息子で、後に 第15代将軍となった慶喜も、斉昭の厳しい教育方針で、5歳の時から 弘道館で 英才教育を受けました。

こうどうかん 弘道館は、さん 三の丸小学校の隣(水戸駅から徒歩で約8分)にあります。さんねん 残念ながら、現在は 震災の影響で 見学できません。問合せ: こうどうかん 弘道館 事務所 電話/029-231-4725

こうえきざいだんほうじん みとしこくさいこうりゅうきょうかい 公益財団法人 水戸市国際交流協会

〒310-0024 水戸市 備前町 6-59
tel 029-221-1800 fax 029-221-5793
mail mcia@mito.ne.jp
HP http://www.mitoic.or.jp
きゅうかんび げつようび しゆくじつ 休館日: 月曜日、祝日

Culture Pot MITO への
ご意見・ご要望、待っています！





Culture Pot MITO

CONTENTS

- 【イベント】 **NEW!** / 水戸の菊花展 / ダイダラ坊まつり / 武道フェスティバル / 秋の味覚狩り / なか ひまわりフェスティバル
- 【せいかつ】 **インフルエンザ予防接種** / **入園の手続き** / 外国人相談窓口 / 国民健康保険料 (10月の支払いは10/31しめきり) / 市・県民税 (第3回目の支払いは10/31しめきり)
- 【とくしゅう】 **スポーツの秋!** - **運動**が **できる** **施設**について
- 【その他】 **職員**の **つぶやき** / 水戸市在住 **外国人**の **つぶやき** / 水戸が **もっと好き**になる♪ **プチ歴史**

▼写真：水戸黄門まつり - 南町自由広場で タコヤキを パクッ!



水戸市国際交流協会では、水戸市に住む外国人の方にわかりやすい生活情報をとどけるため、毎月、生活情報紙「Culture Pot Mito」を作っています。

「Culture Pot Mito」は、水戸市をひとつの pot (つぼ) に例えて、その中にたくさんの culture(文化)が入っているような、**多文化共生の社会**をイメージした言葉です。この情報紙が、みなさんの生活で役に立ち、水戸市をもっと好きになるきっかけになることを願っています。

※ **多文化共生の社会** = 国・言葉・文化のちがう人たちがみんなが住みやすい社会